

参加者
募集

教員対象

先生方のための

エコ×エネ

体験プロジェクト 2023 火力編



リアルな現場を見て考える

日本の発電の今と エネルギーの将来

4年ぶりの
対面開催!

電源開発株式会社(J-POWER)では、「エネルギーと環境の共生」をコンセプトに、先生方を対象とした「エコ×エネ体験プロジェクト」を実施しています。今年は4年ぶりに発電所見学を開催します。

このプログラムでは、学習指導要領の教育目標の一つである「**持続可能な社会の創り手の育成**」を基本視点に置きながら、「**社会課題について多面的に考える**」をテーマとして「エコ(環境)とエネルギー」を取り上げ、**授業に活かすためのヒント**を探ります。

ESDや環境教育担当の先生方をはじめ、SDGs、エネルギー等に関心をお持ちの先生方の参加をお待ちしています。



開催日

2023年 8.7 月

10:00~17:30

参加費無料

集合/磯子駅 9:30 解散/横浜駅 18:00(予定)

実施場所 磯子火力発電所、三溪園(横浜市)

募集人数 小学校・中学校・高等学校の先生 30名(先着)

申込方法 WEBサイトからお申込みください。

お申し込み
WEBサイト



【主催】電源開発株式会社(J-POWER)

【後援】全国市町村教育委員会連合会/全国小学校社会科研究協議会/全国小学校理科研究協議会/
全国小学校生活科・総合的な学習研究協議会/全国小中学校環境教育研究会/
全国中学校理科教育研究会/全国中学校社会科教育研究会

【プログラム】サイエンスカクテル
【運営事務局】株式会社プラスエム

プログラムのポイント

地域の環境対策にさまざまな工夫を凝らした
磯子火力発電所を見学します。

発電所で働く社員との対話を通じて、
持続可能性と将来のエネルギーについて考えます。

「問題発見・解決能力」等の育成に不可欠な
多面的な考え方を養うツール
『エネルギー大臣ゲーム』を体験できます。

さまざまな地域や校種の先生方とのセッションを通じ
「エネルギーと環境のなぜ？」を参加者間で共有し、
授業づくりに向けたヒントを得ることができます。

主なコンテンツ

9:30 磯子駅集合 → 磯子火力発電所へ移動(バス)

10:00~ 火力発電所見学・発電所で働く社員とのセッション

電気の生まれる場所を見学。現場で働く社員がご質問に答えます。

12:00~ 三溪園へ移動(バス)・昼食休憩

13:30~ 三溪園のはなし・電気のはなし(基礎編)

14:00~ ワークショップ「エネルギー大臣になろう！」

このワークショップでは、国の経済力・資源条件の制約下で、一国のエネルギー大臣となってエネルギー政策を実行するオリジナルカードゲームを体験しながら、日本の将来のエネルギー政策を考えます。

16:00~ エネルギーを巡る情勢
~カーボンニュートラル実現に向けた取り組み~

気候変動や電力危機への対応、再生可能エネルギーの推進状況など、エネルギーに関する情報をアップデート。

16:30~ 整理と対話(参加者セッション)

さまざまな地域・校種の先生方と、授業に活かせるヒントを共有。

17:30~ 横浜駅へ(バス) → 解散

※時間は予定



前回 参加者の声

- 目には見えない**コンセントの先**。そこに、発電所があることを体感した一日でした。
- 昨今のエネルギー情勢のお話と体験(見学)が深く結びつき、とてもよく理解できました。
今後の日本のエネルギーを考えるための根拠を得られました。
- エネルギーや環境教育に力を入れてらっしゃる**他校の先生方**の話を知ることができたのも、貴重な学びの時間でした。



お申し込み・お問合せ先 「エコ×エネ体験プロジェクト教師編」事務局(プラスエム内) 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3丁目17-6群成舎八丁堀ビル6階

TEL 03-6222-5251 FAX 03-6222-4823 E-mail ecoene@plus-m.co.jp

※参加方法に関するご相談などございましたらお気軽にメールにてお問い合わせください。